

あなたが愛する品・物語りのあるお店

西田カレンダー

○気に入ったら今すぐチェックしてね!
○申し込みは 0250-62-2293 に電話してね!



4 4

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
	1	2 休	3 休	4	5	6
7	8	9 休	10 休	11	12	13
14	15	16 休	17 休	18	19	20
21	22	23 休	24 休	25	26	27
28	29	30	●110ステル画教室 4/21(日) 午前 9:30 4/22(月) 午後 2:00~			



カザカ E101
風岡英治
コンサート
Pm 3:00

青春時代、ビートルズに熱中し、吉寺を書き曲をつけて、沢山のオリジナル曲を作り、半世紀ぶりにみんなで楽しみましょう!
参加費 500円

4/21(日)~26(金)

※23・24はお休み

久留米絆・リン
もめん展
タケ7・小4后給宿

- ・迷わず着たい服
- ・毎日着たい服
- ・体を温めるタケ7
- ・着るものは月と密接

と最近づくぐ思います。

新元号がスタートします!

令和5年5/1~5/6 休み 営業です。

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
		1	2	3	4	
		休	休	休	休	
5	6	7 営	8 営	9	10	11
12	13	14 休	15 休	16	17	18 日展
19	20	21 休	22 休	23	24	25
26	27	28 休	29 休	30	31	

5/18(土)~20(日)

日々展

「体がきれいに見える服」
がはらなくても2サイズ
細く見えるエイジックサイズ
の服を作られます。

午後から
お話し会をして
下さいます。

詳しくはチラシを見てね!

同時開催
60Xガネ展

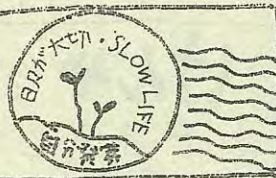
6/1(土)~3(日)
テイクム
アトピーでヤケドをした不業な
主人の手がツルツルになつた
テイクムです。
必見です!

6/15(土)~17(日)
Xガネ展
航空会社ヒーローの
おかげで、お茶会場
が近くなりました!
大喜びの山本さんです。
5/18~20に引き続きです。この機会にメンテナンス、お待たせしています。

うぎはぎ通信は 絆shop 西田が発行しています。

うぎはぎ

第115号
2019年5-6月



〒959-2021 阿賀野市中央町2-10-10

ちよと ココロに浸みた詩を見つけた。
「母娘」

最近 母に似てきた
顔や 仕草だけじゃない
食べ物の好みまで
母は昔から何かに似て
この店に私を連れて行った。
家族に嬉しいコトがあった時
学校で友人とケレカした時
私が仕事で悩んでいた時
おいしいものは幸せをくれるから
というのが「母の口癖」
その意味が最近よくわかる
ねえ母さん
親子で 生き方とか好きなの味も
似てくるんだね。

コピーライター
松岡佐和子

今回のうぎはぎは「お味噌づくり」を書こう
と思っていた時に、ふと、目にしたこの詩を讀
みながら「母のしていたことをしている」と感じ
ました。
子供の頃は洋服もセーターもお菓子も「お母さん」
母の手づくりでした。
たまに買ってもらえるアワアワのお菓子(お菓子)はとも鬼
的でした。流行の服も、それはそれは鬼的
的でした。
しかし、今から思えば「有難い」ことをしてもらった

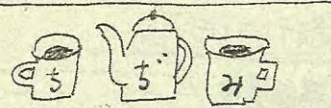
と、感謝です。ね。
そんな私が、「味噌づくり」なんて
夢にも思わなかったのです。...か
熊本、阿蘇在住の「かるいけいこさんの
料理本を手にしてから変わりました。
とても素朴な料理が母と重なり、数回
新潟まで来ていたとき、料理教室をした
いただきました。自分で使っている調味料を持参し
いちいちディスプレイさせるのです。
自然素材でしかも長期熟成させたそれらは、
滋味深く自然に顔が「ほころぶ」程の力を
感じました。



それがきっかけで
「手前みそ」を作っている方から
教えていただき、
今年は初めて自分で
作ってみました。

結果は安すぎる産が易し。

大豆や麦類は山梨県のミカワミヤさんから
取り寄せし、塩は能登の塩を使用。
大量の大豆を茹でるのせいでクーパーおれば
意外や意外!!で1時間半くらいで
完成!
茹でた豆は業務用の厚手のビニール袋を
二重にし、足踏んでつぶす。という荒技。
これが何れも美しくつぶれとても時短に
なりました。
最後はタケ7のガーゼで覆ってカビ対策
も万全!? な筈。
出来上りがとても楽しみです。
ちよと母に近づけたかな...♡



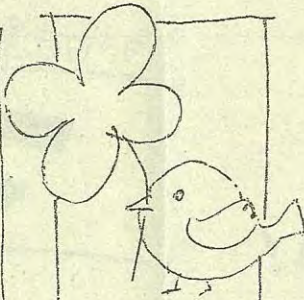
けんや ぞんす。

小千谷市というのを思い浮かべますか？ 私は仕事柄で即ち「縮(ちぢみ)」と答えてしまいます。

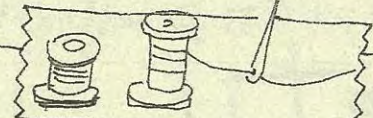
小千谷縮とはこの地方に伝わる 伝統織物(麻100%)で「シボ」と呼ばれるシワシワが特徴です。昔は当然ながら盛夏には欠かさない着物の為の縮織物でした。現代ではせいたくにも お洋服やバック・帽子・作業衣など色々な品が出来ています。弊店も毎年恒例でこれから8月末まで展示販売を予定しています。

その取引先より「シボ」をつくる時の「湯もみ」と呼ばれる工程を見学しませんか?! とお声がかりに行ってきました。

職人さん(男性)が「一反につき20分位かけているのに布をたたんだりもんだり真剣そのもの! それが終わるとツルンと平だったはずの反物がシワシワになっていました。(結構なアメイジング👀!!) 今年はどんな夏の天候になるのか分かりませんが、他の生地では口おあ事が出来ない涼しさを提供してくれる縮にお世話になりそうです。



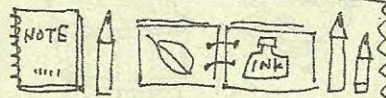
スタミナをかんたん



六田です。

私、実は...
五十肩になりました...

こうやって「スタッフの声」を書く時も痛くしながら書いている**老眼**にもなりました... 体先**ポツチャリ**とか**デブ**と大きくなっちゃって... 年齢50も数年過ぎて衰えを感じております。**白髪**染めもめんどうになってトリートメントでおいまいる。すぐ色は落ちてしまうけど。西田にいと「その髪、何色?」「××色入れてるみたい。」「... 感じだよ。」と声をかけてくれるので**うれしい**。家にいと、私より黒々(染めて)した母が「染める〜」って言うので...



さんぽ

最近の桜

毎朝の通り道。雨上がりにいつも写っている絵本の中に迷い込む扉のようです。



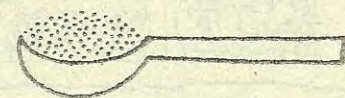
アスファルトの間に水たまりが出来た。

- 田中の...と言ってもほんの近くから
- 天長山の桜
- 万俣蔵の桜 (無為詩)
- 小学校の桜
- そして瓢湖の桜



瓢湖はまだまだ「ぼみ」。満開になると湖を囲んで遠くに雪の山を見ながら絶景です。これも愛犬ココのおかげさまだわ。

ピョーンとジャンプして水たまりに入ったら地球の裏側まで行っていそうで見ただけ〜。



台所

以前にEテレの趣味どき、人と暮らしと台所というシリーズが放映されていました。これは興味深く毎週楽しみにしていました。ど一回もその人らしい素敵な台所でわくわくするものでした。すっきりと外に物を置かない台所逆にたくさん物を外に出して見せる収納。各々その人のこだわりが見えるところも素敵でした。私はお台所こんな素敵な台所とは言いませんが台所リビングに居る時間が長い為自分なりに居心地と良くしているつもりです。テレビの中の素敵な台所をみるの共通しているアラスチックやありあわせの品物が無い事は私も同じで勝手に思っています。ごめんなさい。

若穂田